



住みやすい町を目指して… 50

「向こう三軒両隣」の精神で！

城山防犯ボランティア ひらはら ゆうろう 平原 有郎さん(城山在住)

当時の小学校の校長先生からの依頼により、防犯ボランティアの組織を立ち上げて早10年が経ちました。

発足当時には50人を超える方々が参加してかなりの盛況でしたが、徐々に高齢化の波が押し寄せて、現在はその当時の半分ほどのメンバーで構成されています。

人数は減っても「地域の子どもの安全は、地域の大人が守る！」の精神はいまだ健在で、毎日所要所に当番制で立ち番をし、子どもたちの登下校の安全を見守っています。

「おはよう」「行ってきます」「お帰り」「ただいま」何気ない調子でお互いが挨拶を交わしますが、挨拶は防犯の基本です。

大人からは、「ちゃんと、見守っているから大丈夫だよ！」と投げかけて、子どもからは「ありがとうございます。いつも安心です。」の精神がキャッチボールされることで、地域の安全・安心

が成立しているのです。

思えば、ボランティアを立ち上げる直前は不審者騒動が続発して、実際に怖い思いをした子どもも何人かいました。そんな子どもたちに対し、我々大人たちは怖い思いをさせて申し訳ない気持ちを持ち続け、今に至るまで地域の安全を維持し



城山防犯ボランティアの活動風景(6月27日)

ているのです。

自分の子どもや孫に限らず、地域の子どもは全て自分の家族。

いわゆる「向こう三軒両隣」の精神は脈々と生き続けているのです。

これからの課題としては、いかにして若い保護者の皆さん方へスムーズに引き

継いでいくか！に絞られると思います。

これは理屈ではなく、日々の実践する姿を見せることで、その精神は必ずや引き継がれることと信じております。

安心・安全の町づくりの精神を城山から松田町全体に広げていく所存であります。

町議会広報広聴常任委員会では、**「住みやすい町を目指して」**活動されている方や団体で、このコーナーに掲載して下さる方を募集しています。希望される方は下記までご連絡ください。

第3回定例会は9月6日(火)開会
**新型コロナウイルス対策のため傍聴は10席となっております。発熱等症状が
ありの方はご遠慮ください。**

- | | | | | | | |
|----|----|----|----|------|-----|-------------|
| 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 副委員長 | 委員長 | 議会広報広聴常任委員会 |
| 齋藤 | 飯田 | 中野 | 田代 | 内田 | 寺嶋 | |
| 永 | 一 | 博 | 実 | 晃 | 正 | |

季節は自然災害発生
の時期となりました。毎年各地で大きな被害をもたらす風水害。いつどこで起きるか、まだまだ完全な予測はできません。自分と家族を守るためにも常日頃より十分な備えをしておきたいものです。
(中野)



6月議会が終了いたしました。今回も多くの議案が上程され、それに対しての可否を問うのが私たち議会の役目です。第一に何が町民の幸せ向上につながるか、また、町の発展に寄与するのかを考え、昔のしがらみにとらわれることのない議決を考えています。